



平成29年度 幼稚園など入園募集

問 いずれも直接、各園・施設へ
◆子育て支援課 田(☎042-460-9841)

私立幼稚園

□願書配布 10月15日(土)から 田11月1日(火)から各幼稚園へ

- こみね幼稚園 (☎042-465-7716)
- 田無向ヶ丘幼稚園 (☎042-463-5492)
- ひなぎく幼稚園 (☎042-421-6058)
- 武蔵野大学附属幼稚園 (☎042-468-3170)
- 田無いづみ幼稚園 (☎042-461-8466)
- つくし幼稚園 (☎042-421-1551)
- ひばりヶ丘幼稚園 (☎042-461-3876)
- 明成幼稚園 (☎042-461-8517)
- 田無富士見幼稚園 (☎042-461-9553)
- 東京女子学院幼稚園 (☎042-461-1783)
- 宝樹院幼稚園 (☎042-421-1210)
- 谷戸幼稚園 (☎042-421-4940)

幼稚園類似施設

□用紙配布 10月15日(土)から

- こひつじ園 (☎042-421-6085)
- たんぽぽ幼児教室 (☎042-461-0040)
- サフラン愛児園 (☎042-464-2032)

無認可幼児施設

□用紙配布 10月15日(土)から

- 幼稚園どんぐりころころ (☎090-2638-2100)

平成27年度 決算に基づく 健全化判断比率と資金不足比率を公表します

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」いわゆる「財政健全化法」は、1年間の収支や将来負担に関する財政指標(①～④)の健全化判断比率・⑤の資金不足比率を、監査委員の審査結果とともに議会に報告し、市民の皆さんに公表することを義務付けています。これらの比率が国の定める「早期健全化基準」・「経営健全化基準」を超える場合は、財政健全化計画や経営健全化計画を策定する義務を負うなど、財政の健全化に向けた取組を行うこととなります。

平成27年度決算に基づく本市の健全化判断比率および資金不足比率は、全ての指標において、各基準の範囲内となりました。

市では、引き続き行政改革を推進し、財政構造の弾力性・健全性をより一層高め、市民サービスの維持・向上を図ってまいります。

◆財政課 田(☎042-460-9802)

◆健全化判断比率と資金不足比率

◇健全化判断比率 (単位：%)

	健全化判断比率	早期健全化基準
①実質赤字比率	- (実質黒字比率 3.72)	11.50
②連結実質赤字比率	- (連結実質黒字比率 5.33)	16.50
③実質公債費比率	0.0	25.0
④将来負担比率	24.8	350.0

注：実質赤字額または連結実質赤字額がない場合および実質公債費比率または将来負担比率が算定されない場合は、「-」と表示しています。

注：()内には、実質収支または連結実質収支が黒字である場合の実質黒字比率または連結実質黒字比率を表示しています。

◇資金不足比率 (単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
⑤下水道事業特別会計	- (資金剰余比率 1.5)	20.0

注：資金不足額がない場合は、「-」と表示しています。

注：()内には、資金剰余額がある場合の資金剰余比率を表示しています。

◆語句解説

①実質赤字比率

一般会計等において、歳入から歳出や翌年度に繰り越す財源などを差し引いた額が赤字である場合、その赤字額(実質赤字)の標準財政規模(※)に対する割合

②連結実質赤字比率

特別会計を含めた全ての会計を対象とした実質赤字(または資金不足額)の標準財政規模に対する割合

③実質公債費比率

一般会計等が負担する元利償還金など(借入金返済のための元金と利子や、一部事務組合への負担金・補助金のう

ち、組合の借入金返済に充てたと認められるもの^(注))の、標準財政規模を基本とした額に対する割合

④将来負担比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債(借入金の残高、一部事務組合などの借入金返済に充てる負担等見込額、職員退職手当支給予定額^(注))の、標準財政規模を基本とした額に対する割合

⑤資金不足比率

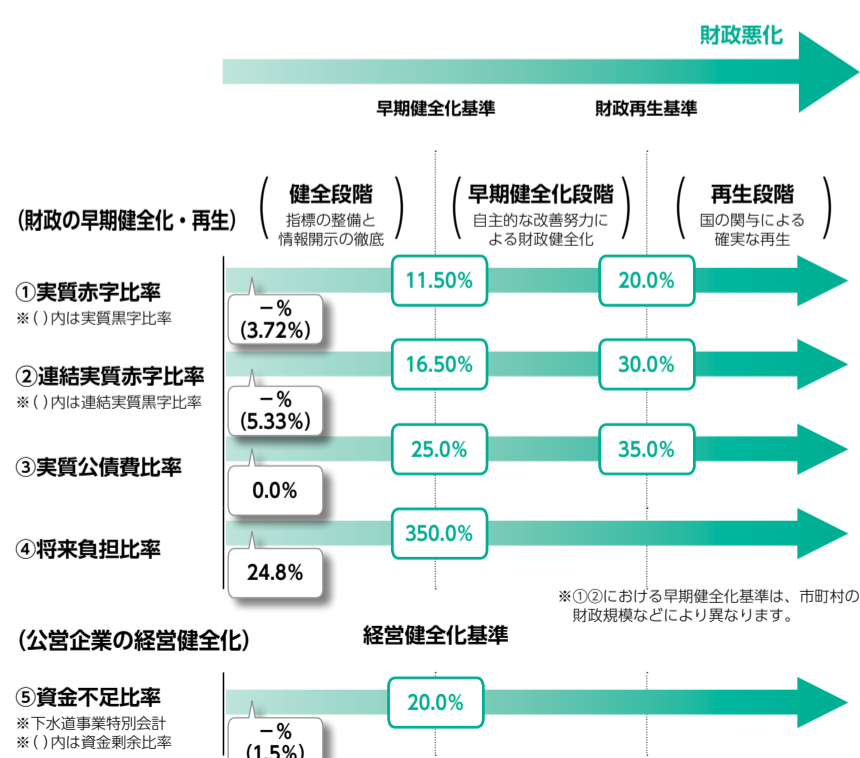
公営企業会計において資金不足額がある場合、その不足額の公営企業の事業規模に対する割合

※標準財政規模…地方公共団体が、標準的な状態にあるときに通常収入されるであろう経常的な一般財源の規模を示すもの(臨時財政対策債の発行可能額を含む)
※紙面の都合上、固有名詞である専門用語をやむなく使用しています。財政白書では家計に例えるなど、より平易な言葉で解説を加えていますのでご覧ください。

◆平成27年度における比率の対象

西東京市			一部事務組合 広域連合	地方三公社 第三セクター
一般会計等	公営事業会計	公営企業会計		
●一般会計	●国民健康保険特別会計 ●駐車場事業特別会計 ●介護保険特別会計 ●後期高齢者医療特別会計	●下水道事業特別会計	●柳泉園組合 ●東京たま広域資源循環組合 ●東京市町村総合事務組合 ●多摩六都科学館組合 ●昭和病院企業団 ●東京都後期高齢者医療広域連合	●西東京市土地開発公社
①実質赤字比率				
②連結実質赤字比率				
③実質公債費比率				
④将来負担比率				
⑤資金不足比率				

◆平成27年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率



財政白書・市税白書を作成しました

市民の皆さんに市の財政状況や市税の現状をご理解いただくため、「財政白書」と「市税白書」の最新版を作成しました。

財政白書(平成27年度決算版)は、財政課(田無庁舎3階)で、市税白書(平成27年度版)は、市民税課(田無庁舎4階)で、またいずれの白書も情報公開コーナー(両庁舎1階)で配布しています。市HPでもご覧になれます。

◆財政白書に関するお問い合わせ… 財政課 田(☎042-460-9802)

◆市税白書に関するお問い合わせ… 市民税課 田(☎042-460-9826)
資産税課 田(☎042-460-9829)
納税課 田(☎042-460-9831)